

べっぴん 市議会だより

No.30 平成9年8月1日

編集 市議会だより編集委員会

発行 別府市議会

〒874 別府市上野口町1-15

☎0977-21-1111



新大学設置に伴う土地の譲与についてなど可決

6月定例会は、6月6日から19日までの14日間の日程で開かれました。

立命館アジア太平洋大学設置に伴う関連議案として、一般会計補正予算をはじめ、市有地の無償譲与について、旧慣による公有財産についての権利を廃止することについて、また、条例の制定、工事請負契約の締結についてなど市長提出議案27件の審議が行われ、すべて原案のとおり可決、承認及び同意されました。

議員から、農業農村整備事業の着実な推進についての意見書案など5件が提出され、すべて原案のとおり可決されました。

主な内容

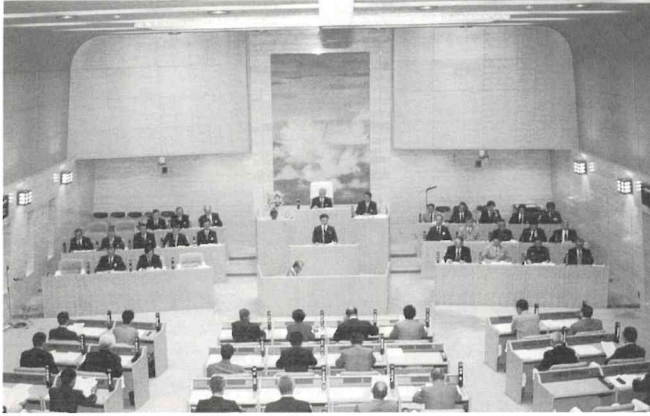
主な議決……P2～3

議案質疑……P4

一般質問……P5～7

その他……P8

主な議決



6月定例議会風景

六月定例会では、予算や条例案件など十二件が上程され、市長の提案説明に対する質疑の後、所管の常任・特別委員会に付託されました。

これらの議案は、最終日に、所管の委員長より審査の結果が報告されすべて原案のとおり可決、承認されました。

最終日に、市長から五件の人事案件が提案され、原案のとおり同意されました。

主な議決内容は次のとおりです。

補正予算

◎平成九年度一般会計補正予算
(第一号) (原案可決)

今回の補正額は、四億四千八百五十万円を追加するもので、一般会計の総額は、三百九十九億一千六百五十万円となりました。

主な事業内容として、ごみの減量化とリサイクルを進めるため、指定ごみ袋制度が実施されたが、指定ごみ袋が不足する事態を招き、この不足の状態を解消するための経費を、また、立命館アジア太平洋大学設置

新議長の就任

六月十九日、加藤義則議長から辞職願いが提出されたのに伴い、議長選挙が行われ、新たに浜野弘議長が選出されました。



浜野 弘 議長
市議4期・副議長1期
自民新友クラブ所属

に伴う関連予算として設置予定地における旧慣使用权の廃止に対する補償金及び県道部分の立木伐採工事費や県が施工する県道別府山香線道路改良事業の負担金などに支出しようとするものです。

◎平成九年度公共下水道事業特別会計補正予算(第二号) (原案可決)

条例

◎実相寺中央公園集会所の設置及び管理に関する条例の制定について
(原案可決)

実相寺中央公園に集会所を設置することに伴い条例を制定しようとするものです。

六月定例会 会期の経過

四日 議会運営委員会
六日 本会議

(議案及び請願上程、提案理由の説明)

九日 本会議

(議案質疑、委員会付託)

十日 本会議(一般質問)

十一日 本会議(一般質問)

議会運営委員会

十二日 本会議(一般質問)

議会報編集委員会

十三日 各常任委員会

十六日 特別委員会

十九日 議会運営委員会

本会議(上程中の全議案及び請願に対する委員長報告、討論、表決)

条例の一部改正

◎別府市市民会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
(原案可決)

市民会館大ホールの改修工事の完了に伴い、舞台器具等の使用料の額を定めようとするものです。

人 事

次の人が、助役及び収入役そして教育委員会委員に全会一致で同意されました。

○助役の選任について

黒田 忍 氏（新任）
（経歴）

昭和30年7月 別府市採用
平成元年4月 総務部長
平成2年4月 企画部長
平成5年7月 別府市水道企業管理者水道局長
平成7年6月 収入役

○収入役の選任について

佐藤 靖彦 氏（新任）

○教育委員会委員の任命について

山本 恭正 氏（新任）
藤本竹次郎 氏（新任）

請 願

請願1件が次のとおり表決されました。

（不採択）

○立命館アジア太平洋大学への市有地無償譲渡に反対する請願書

意 見 書

議員より意見書5件が提出され次のとおり表決されました。

可決された意見書は直ちに関係機関へ送付されました。

（原案可決）

○学校事務職員・栄養職員の人件費半額国庫負担制度を堅持し、義務教育費国庫負担制度の見直し反対に関する意見書

○船員の洋上投票実現を求める意見書

○子育て減税の制度化と少子化対策の充実に関する意見書

○規制緩和にともなう地方公共交通の維持方策を求める意見書

○農業農村整備事業の着実な推進についての意見書

◎別府市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について（原案可決）
別府市コミュニティセンターの温泉施設の入浴料について、入浴回数券を発行し、当該施設の利用促進を図るため条例を整備しようとするものです。

◎特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について（原案可決）
市立別府商業高等学校の非常勤講師の報酬を県立高等学校の非常勤講師の報酬に準じて改定しようとするものです。

◎別府市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について（原案可決）
市立別府商業高等学校の非常勤講師の報酬を県立高等学校の非常勤講師の報酬に準じて改定しようとするものです。

そ の 他

例の一部改正について
◎別府市消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について（原案可決）
国の法令や政令などの一部改正に伴い条例を整備しようとするものです。

◎土地の譲与について（原案可決）
立命館アジア太平洋大学の設置に伴い、学校法人立命館に対して土地を譲与しようとするにあたり議会の

議決を求めるものです。
◎旧慣による公有財産についての権利を廃止することについて（原案可決）
新大学建設用地及び県が施工する県道別府山香線道路改築工事に伴い、地方自治法の定めにより、関係住民の承諾を得て、旧慣使用权を廃止しようとするものです。

◎工事請負契約の締結についてほか一件（原案可決）
東山小中学校及び幼稚園改築工事の契約並びに公共下水道中央浄化センター等の建設工事を日本下水道事業団に委託する基本協定の締結にあたり、議会の議決を求めるものです。

◎和解及び損害賠償の額の決定についてほか一件（原案可決）
和解による土地の使用貸借契約の締結及び和解契約を締結し、損害賠償の額を定めるにあたり議会の議決を求めるものです。

◎市道路線の廃止について（原案可決）
道路法の定めにより、市道の路線を廃止しようとするものです。

◎市長専決処分について（七件）（原案承認）
地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部改正に伴い条例を整備しようとするものなど七件を市長により専決処分したものです。

案 疑 議 質

「指定ごみ袋」不足に伴う追加予算について

問 今回の追加予算の内容について説明願いたい。

答 平成九年度で購入する「指定ごみ袋」の不足が生じたことにより、今回、追加購入及びその他関連予算を計上した。

問 「指定ごみ袋」の品不足を生じた原因は何か。

答 市民の皆様には大変なご迷惑をおかけし申し訳なく思っています。深くお詫びを申し上げます。五月一日の本格実施後、市民のご理解・ご協力によりまして、98%以上の利用率でしたが、市の必要枚数の予測に誤りがあったことが一番の原因です。

問 過去の議会でも指摘したが、先進都市の例を見ると、市民サイドに

議案質疑は、執行部が提出した予算や条例などの議案に対し質疑を行います。

六月九日に八名の議員が行いましたが、そのうち、主な質疑二件について掲載します。

行政が立ち、指定袋でなくても収集するというやり方や、導入までの施行期間の間でも無料配布をする等すれば今回の事態は生じなかったと言える。また、不足が生じてから何らかの予算措置はできなかったのか。指定袋の販売について、地域の人口に応じた行政の指導管理がなぜできなかったのか。販売までの流通経路が複雑すぎる。

答 多くの市民の方から苦情、苦言、アドバイスをいただき今後の取組みに反映させたい。流通機構については、色々な意見もあるので、今後いい方法で検討したい。

― 指定ごみ袋の今後の対応 ―
今回の予算で、新たに増産(677万枚)、不足解消を図り、八月初旬を目途に指定ごみ袋制度を再スタートするため市民皆様のご協力をお願いします。(七月号市報より)



相撲練習場建設予定地

別府市コミュニティセンター相撲練習場の補正予算について

問 相撲練習場建設に伴う予算は、

三月議会で議決を得たばかりで、今回議会に事前説明もなく一千七百六十三万円の追加予算を提案したがいかがなものか。説明を願いたい。

答 三月議会の総務文教委員会では、当施設との調和や利用者が利用しやすい施設にすべきであるとの指摘を受けて内部協議をかさねた結果、施設全体の見直しを図り、併せて、地域振興事業補助の活用により、一千万円の財源措置が図られたため、より施設内容の充実を図るべく予算計上した。

問 この相撲練習場建設にあたり、利用状況はどのくらい見込んでいるのか。また、どのようにコミュニティセンターとの活用を図っていくのか。そして、施設使用料とコミュニティセンターの入浴料など料金体系についても今議会に提案すべきではなかったのか。

答 相撲練習場は、プロとアマの相撲練習場として誘致することで、コミュニティセンターのより一層のPRにもなり、温泉の活用とスポーツ観光の振興にも寄与する。また、使用料については、部内協議の上、九月議会には提案をいたしたい。

環境・防災対策を万全に 立命館アジア太平洋大学 平成十二年四月に開学延期

六月二十七日に観光振興及び企業・大学誘致対策特別委員会の調査会を開会し、開学一年延期の報告がされました。その理由として、大学が作成した環境影響評価書を審議した別府市環境保全審議会の答申内容を尊重するよう大学に要望した。大学側として、地元の要望に応えるため環境・防災対策を更に万全にするため工期の見直しを図り、県、市、大学と最終協議をした結果、開学を一年延期すること基本合意に達しました。

一般質問

堀本 博行 加藤久美子
田中 祐二 高橋美智子
後藤 健介 佐藤 博章
富田 公人 小林健一郎
中村 正三 河野 数則
岩男 三男 原 克実
内田 有彦 白石 昇
伊藤 敏幸 朝倉 斉
村田 政弘 (議席順)

小中学校プールの衛生管理について

問 プール利用のシーズンとなる。プール付設のシャワー等衛生設備、浄化装置、薬品による浄化等管理の現状についてはどうか。

答 プールは東山小学校分校を除き他はすべて設置している。シャワー、足洗場、洗面等も設置されている。他市に比べ浄化設備のあるプールは少ないが、これは水道事情が良い

一般質問は、市の行政全般にわたる事務の執行状況や将来に対する方針などを質問するものです。

六月十日から十二日までの三日間、十七名の議員が市当局の見解をたしました。

主な内容は次のとおりです。

めである。薬品使用によるアトピー、O・157対策を含め衛生管理に万全を期したい。浄化装置、耐震補強も補助金を利用し努力したい。

学校プールの施設等改善について

問 市内の学校プールの老朽化に伴い、子供の健康安全面での問題点(排水口・消毒・シャワー等)の改善や対応はどうか。

答 排水口の蓋や吸い込み金具の不備については各学校プール開きまで改修させる。衛生管理の浄化槽、洗体槽、プールなどの薬品の使用については充分指導していく。また皮膚疾患の児童、生徒については保護者、本人と指導者、養護教諭とで連携をとり、無理のない対応をする。シャワー設備については実態調査をし、対応を図りたい。



みんなでシャワー 清潔なプール

小中学校に外部講師の導入を

問 埼玉県では昨年七月より地域で活躍する人生の先輩達から生き方を学ぼうという「私の生き方・ふるさと講演会」を県内の中学校四百二十校でスタートさせ、生徒や保護者から大好評を得ている。中学生時代に人生観や職業観をもった上で自身の進路を決めてほしいとの願いから始めたもので、中学生からは感動が広がっている。別府市でも同様の取り組みをしてはどうか。

答 大変素晴らしい取組みと思う。別府市でも、大いに参考にさせていだきたい。

ごみ袋の流通ルートの見直しを

問 ごみ袋は現在大が二十円、小が十円であるが、事務費及び運搬費、取扱店手数料として大に四円、小に二円を支払い、市の収入となるのは可燃の袋が三円位だけで、残りの三種の袋は赤字かほとんど市の収入になっていない。流通ルートを見直し、市民が市に協力していると自負できる態勢を確保せよ。

答 現在の流通を見直し、改善を図る。またごみの減量化が進んで、処理経費の節減ができれば、ごみ袋の無料化も検討していく。

透明・半透明の袋はすべて収集を

問 指定ごみ袋で透明にした理由は、リサイクルの推進、職員の安全と減量で経費の節減と説明しているが、リサイクルの推進にしても職員の安全のために指定ごみ袋でなければならぬことはない。今、大型店や商店の袋も透明、半透明になっている。一人暮らしの人や小人数の家庭ではこの袋で間にあう。なぜ指定袋なのか理解できない。「買物袋でも収集してほしい」「指定袋以外収集しないのはやめてほしい」これが市民の

願いである。

答 現行どおり進めていきたい。

大型 温泉施設 テルマスの対応は

問 建物完成からほぼ二年を経過したが、湯量確保等で開館できないのは周知の事実だ。大きなお荷物ではあるが、市の財産に変わりではなく、このままにはしておけない。行政が英知を結集すべきだ。

答 多額の事業費を投じた施設であり、このまま放置できない。いろいろな課題を送りしてでも開館のための条件整備に努めている。検討委員会の中でも従来の観光客主体の温



開館に向けて条件整備を 大型温泉施設テルマス

泉から市民の健康福祉のための施設利用等の方法について検討を行ってきたい。

別府温泉を世界 遺産に登録を

問 市報配布について

答 折込枚数の軽減と折込分については一部にまとめることを検討。

問 女性の洗髪料金の廃止について

答 女性の洗髪料の廃止は市有区営温泉の経営にも影響を及ぼすため、状況を見極めながら見直しを検討。

問 二十一世紀の別府温泉の在り方は、①歴史ある温泉が多い。②温泉

の薬効で売り出す。③飲む温泉の薬効で売り出す。④地獄、湯煙、特別天然記念物に。⑤ユネスコ「世界遺産」の登録に向けて努力を願う。

答 民間所有者の意向もあるので、可能かどうか、今後研究させたい。

別府競輪場の 将来計画について

問 別府競輪場の老朽化は進んでおり、全面改修になれば百五十億円余り必要になると試算する。したがって、競輪場の建替などの施設整備や、もし、競輪事業をやめた場合の敷地の有効利用方法などの両面から、競輪場の将来計画の策定が必要ではな



将来計画の策定を 別府競輪場

いか。

答 別府競輪の今後の見通しについては、将来を見据えた競輪問題検討委員会等を設置するなどして、総合的に判断していきたい。

土地の無償譲与 契約について

問 大学側との土地無償譲与契約はいつ交わすのか。また契約書に盛り込む内容を示せ。

答 譲与契約は今議会で議決いただければ早い時期に結びたい。契約内容の骨子については、①大学用地としての用途指定。②大学運営をやめ

た時は、土地を市に返還する。③譲与した土地は、第三者に所有権を譲渡してはならない。また譲与契約は紳士協定ではなく、法的な拘束力を持つものである。

汚染防止に絶えず 水質検査を

問 新大学の環境アクセスがまもなく公開されるといふことだが、この中で仮設沈砂池と調整池で使用する処理剤とは何か。また地盤の関係から、今回も地盤凝固剤を使うのか。

答 濁水処理に凝集沈殿剤を使う。地盤凝固剤は通常使用されており、害のないよう割合を協議したい。

問 薬剤による土壌や河川や海域への汚染が心配されるので、Siを入れた検査を継続してほしい。また調整池の貯留量を保つために一雨ごとの土砂を除く等の管理は誰か。

答 大学側にしてもらうようする。

道路と歩道の 整備について

問 別府市の道路はまだ改善の余地が多い。県が高齢者に実施したアンケート調査の結果を見ると、道路が狭い、デコボコが多い、トイレの改善を、などの不満が上位を占めている。高齢化社会における市の道路行

政の配慮を望む。

答 日本が高度成長時代、車中心の社会となり、人間中心の道づくりを少し忘れた感じがする。別府市では舗装打ち替えなどの街路整備を進めているが、歩行者と車の共存、人によさしい道づくりを念頭に、今後とも十分に努力していきたい。

神楽女湖菖蒲園の 充実について

問 ①神楽女湖菖蒲園の品種拡大や周辺整備はどうか。②老人の給食サービスは施設により格差があるがどうか。③新大学の環境保全・防災対策の取組みはどうか。④指定ごみ袋の販売店の地域性を考慮すべきだ。

答 ①新種の導入を含め周辺整備の充実を図りたい。②実態を把握し、格差があれば是正したい。③大学に対し、防災対策や工事中の事故防止等要請した。④指定ごみ袋の安定供給のためには流通網、販売ルートを整備について検討したい。価格についても再検討したい。

総合計画の 今後について

問 地方自治法で市町村は総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定めなければならないと

し、別府市では総合計画の作業が進められている。今後の計画の作業についてうかがいたい。

答 来るべき二十一世紀を展望した別府市の将来方向を示す新たな総合計画を策定するため、市民アンケート調査、各界インタビュー、地域活性化グループとの懇談会などにより住民意識の把握に努めながら、今年度中に総合計画の素案を作成し、総合計画審議会で審議する。

市職員採用に 国籍条項撤廃を

問 全国の自治体で約二十％が国籍条項を撤廃しており、今後増えると思われる。別府市は立命館アジア太平洋大学など国際化を目指す都市づくりが進んでいるが、この面では遅れていると思う。撤廃をすべきではないか。

答 県下では県と三市で職種により国籍条項を撤廃している。別府市は国際観光温泉文化都市でもあり、避けては通れない。実施している県や市などを参考にして、来年度より実施する方向で前向きに取組みたい。

公立保育所の保育 サービスについて

問 公立保育所の延長・夜間及び日

曜、祭日の保育サービスの行政の取組みはどうなっているのか。

答 延長保育については、民間保育園が本年四月より六園で三十人の園児が利用している。日、祭日保育については、昨年五月に公立保育所の保護者（三百六十一人）を対象にアンケート調査を行った結果、九十六人（二十七％）が休日保育は必要との回答があった。行政としても将来的には実施する方向で検討したい。



園庭で仲良く一生懸命 保育園児

介護保険制度の 導入について

問 高齢化社会に向けて、介護保険制度の導入は避けて通れないと考えられているが、別府市では導入の準備態勢はどのようになっているのか。また、導入による市の国民健康保険会計や財政に与える影響はどうか。

答 介護保険制度は、高齢化社会において必要不可欠な制度と考えている。ただ、法案は国会の衆議院で可決され、参議院で継続審議となっている状況である。事前準備については多くの課題があるため、今後とも国や県とも十分協議しながら対応していきたい。

知的障害者対策と クラス被害状況は

問 別府市民の切実な願いであった県立南石垣養護学校の高等部が本年四月一日より開設されたが、三年後の卒業生を受け入れる社会参加の施設等具体的な施策は。

答 平成五年十一月に成立した障害者基本法で市独自の障害者計画の策定が課せられている。今年度の策定の中に雇用の推進を盛り込みたい。

問 市全域の農作物やごみ袋等、カラスによる被害状況と対応策は。

答 平成五年度以降、カラスによる農作物被害は九件の駆除依頼のみで実態の把握は困難。今後の課題に。

全国市議会議長会 より永年功勞表彰

去る五月二十八日開催の全国市議会議長会定期総会において、永年にわたり市政の振興に貢献された功績により、本市議会から、六名が議員在職十年以上の永年勤続として表彰されました。

六月定例会の初日に、本会議場で議長から表彰状の伝達式が行われ、別府市より、記念品が各議員に贈呈されました。



写真前列左より 井上市長、佐藤岩男副議長、小林健一郎議員、加藤前議長、後列左より ミヅ尻正友議員、清成宣明議員、梶原九州男議員、永井正議員

人事

6月19日の本会議において、次の議員が選任されました。

○農業委員会委員

岩男 三男	原 克実
内田 有彦	加藤 義則

○別杵速見地域広域市町村圏事務組合 議会議員

加藤久美子	田中 祐二
高橋美智子	佐藤 博章
井田 逸朗	清成 宣明
梶原九州男	河野 数則
原 克実	内田 有彦
加藤 義則	首藤 正
伊藤 敏幸	矢野 彰
朝倉 斉	村田 政弘

メモ 「議案質疑と一般質問」

「議案質疑」は議題となった案件に対し提出者の趣旨説明があった後、当該案件につき疑義を質すものであり、その範囲は超えてはならない。「一般質問」は地方公共団体の一般事務について質すことをいう。質問者は議長にその要旨を文書で通告しなければならない。

虚礼廃止に ご理解ご協力を

公職選挙法の改正で、虚礼廃止の徹底が余儀なくされています。

別府市議会ではこの一環として、平成5年より、初盆のお供えには、御霊のご冥福を祈る「追悼あいさつ文」を持参して、お参りすることになっています。

政治家が、暑中見舞い状を出すことやお中元などを贈ったり、お祭りへの寄付をすることは、法律で禁止されています。

また、有権者の皆様も、政治家に勧誘・要求することも法律で禁止されています。

市民の皆様には、趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。



傍聴のご案内

◆本会議はどなたでも傍聴できます。

◆お気軽に議会棟四階へお越し下さい。

◆次の定例会は九月上旬に予定しております。



市議会を傍聴してみませんか

暑中お見舞い
申し上げます。



市議会だより編集委員会一同